

齊藤なおひとのご挨拶と決意

私はリンゴ農家の次男坊として板柳町に生まれました。小学2年から兄の影響で相撲を始め、中学生になった頃、隣町での日本大学相撲部の合宿に連日通いました。

張り詰めた雰囲気の下、黙々と厳しい練習をする大学生の姿を見て「日大相撲部で強くなりたい」と思いを強くしました。

高校で全国優勝を果たして憧れの日大相撲部に入り、学生横綱など15個のタイトルを獲得し、大相撲では関脇まで昇進することができました。

大学時代は主将として血氣盛んな部員らをまとめ、プロの力士となってからは各界の名士と交流し見聞を深めました。

引退後、故郷に戻り、市井の人々に多くを教わりました。このような濃密な経験から実感したのは、人材育成と教育の大切さでした。そこで肝要なのが政治の力です。他人任せにせず自ら実行しようと、36歳で板柳町議となり、2年後には県議に転じました。

「人づくりは国づくり」が私の基本姿勢です。子供たちが多様な経験を得られる機会をつくることに力を注ぎ少子高齢化、人口減少が進む中、現場に足を運んで地域の課題とがっぷり四つに向き合ってきました。

国政を目指す契機となったのは太平洋戦争末期に激戦地であった西太平洋のパラオ諸島へ遺骨収集活動のために訪れたことでした。今日の平和と繁栄は多くの尊い犠牲の上に築かれていることを心に留め、安全保障政策と憲法改正に関心を抱くようになりました。

新型コロナ禍により、私たちの生活は大きく変わります。気候変動への対応やエネルギー源の確保は待ったなしの状況です。ロシア軍によるウクライナ侵攻は国際秩序を変える歴史的な転換となるでしょう。人生100年時代を見据え、幅広い世代が安心感を得られるような日本を創るために知恵と胆力を持って、国際社会での日本の存在感を高める足腰の強い政治を実践していきます。

齊藤直飛人

はやてうみ 追風海 齊藤なおひと

討議資料

プロフィール 2022(令和4)年4月1日現在

生年月日	1975(昭和50)年7月5日
出身地	青森県北津軽郡板柳町。リンゴ農家の次男
学歴	板柳中学校卒業 埼玉栄高校卒業 日本大学経済学部卒業
前職	弘前大学医学部医学科研究生(期間満了) 大相撲力士 しこ名・追風海(はやてうみ)

相撲歴

小学2年の時、相撲を始める。「もっと強くなりたい」と埼玉栄高校に進学。創部2年目の相撲部で2年次にインターハイで団体優勝。3年次に国体で個人優勝。学生相撲の強豪・日大相撲部で1年次からレギュラー。2年次に世界選手権重量級で優勝。3年次に全国学生選手権で学生横綱。4年次はキャプテンとして全国学生選手権で団体4連覇を果たし世界選手権無差別級で優勝(国内外の大会で獲得した個人タイトルは計15を数える)。大相撲力士となり、幕下付出で初土俵。8年間の現役生活のうち6年余り十両・幕内に在位。自己最高位は関脇(技能賞1回、十両優勝1回)

政治家としての歩み

- 2006(平成18)年 大相撲力士を引退。
- 2008(平成20)年 板柳町に帰郷
- 2012(平成24)年 板柳町議会議員選挙で初当選
- 2014(平成26)年 青森県議会議員補欠選挙で初当選
- 2015(平成27)年 青森県議会議員選挙で当選(2期目)
- 2019(平成31)年 青森県議会議員選挙で当選(3期目)

主な役職

自由民主党 青森県支部連合会 青年局長(現職)
青森県議会(3期目)
公益社団法人 五所川原青年会議所 27年度卒業、現在JCシニアクラブ会員

自由民主党青森県参議院選挙区第一支部

QRコード
青森県北津軽郡板柳町福野田字実田19-4
TEL0172-73-2790 FAX0172-55-6061
Mail : team.hayateumi@gmail.com
青森/八戸/弘前/むつ/事務所はホームページから

齊藤直飛人後援会連合会 規約(目的)

この会は、齊藤直飛人君を後援し、豊かな故郷を創ることを目的とする。

齊藤
追風
なおひと
海
参議院 自民党公認



人づくりは国づくり

人が喜ぶ顔が好きだ。
人の笑顔が好きだ。
人を喜ばせたい。
人を笑顔にしたい。
そのためにはなんでもやる。
何度転んでも、倒されても、
愛郷一心、命をかけて立ち向かう。

力強い政治で次世代の豊かさを！

妊娠・出産・子育て・子供や家庭の
支援体制を強化します

幼少期から格差のない教育環境を構築

人づくり、失敗を恐れず挑戦できる
社会を目指す

漁業・農業・林業者の所得向上を
目指します

大切な農地と米を守り、
中・長期的な農業政策の強化

原子力政策の柱である核燃料サイクルの推進

再生可能エネルギーの推進と
環境保全の共存を目指します

コロナ禍で傷んだ暮らしや経済を立て直す

女性が働きやすく、適材適所で活躍で
きる社会を目指す

災害に強い郷土をつくります

日本国憲法の改正を目指します

毅然とした日本外交を展開し国防力を
強化します

